

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	日本語表現法応用Ⅱ						
科目区分	リテラシー科目	単位数	1	開講時期	後期		
必修・選択の別	必修						
担当者	有松しづよ						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を書く手順、構成などが正しくできる。(A3) ・句読点、原稿用紙、符号などの使い方の基礎を学習し、正しい表現ができる。(A3) ・作文を正しく表現できる。(A3) ・敬語の正しい使い方ができる。(A3) ・上記のような主項目を学習し、日本語表現法の総合的な基礎を修得する。(A3) 						
日程と内容	<p>授業計画の項目および内容</p> <p>第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法</p> <p>第2回：文章とは何か（書写）</p> <p>第3回：文章とは何か（聴写）、文章を書くための基礎知識</p> <p>第4回：文章を書くための基礎知識</p> <p>第5回：自己紹介文を書く</p> <p>第6回：文章に慣れる(1) 要約</p> <p>第7回：文章に慣れる(2) 意見文を書く</p> <p>第8回：文章に慣れる(3) 要約</p> <p>第9回：文章に慣れる(4) 意見文を書く</p> <p>第10回：文章を書くための基礎知識</p> <p>第11回：日本語の基礎知識</p> <p>第12回：敬語(1)</p> <p>第13回：敬語(2)</p> <p>第14回：敬語(3)</p> <p>第15回：意見文を書く</p> <p>定期試験成</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題			計			100%
	演習						
授業到達目標の達成度	概ね達成することができた。						
反省点	学生が授業に刺激され授業内容に興味を持つような授業をと目指していたが、やや課題点を残すことになった。						
来年度の計画							
授業評価アンケートに対するコメント	アンケート結果を今後の授業の参考にし、充実した授業をすすめていきたい。						
履修登録者数	63名	定期試験 受験者数	59名	合格者数	59名	合格率	100%